

製品名: MARCKS ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13640**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	31kDa

抗原情報

遺伝子名	MARCKS
別名	MARCKS; MACS; PRKCSL; Myristoylated alanine-rich C-kinase substrate; MARCKS; Protein kinase C substrate; 80 kDa protein, light chain; 80K-L protein; PKCSL
遺伝子 ID	4082.0
SwissProt ID	P29966
免疫原	抗血清はヒト MARCKS 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 126-175

背景

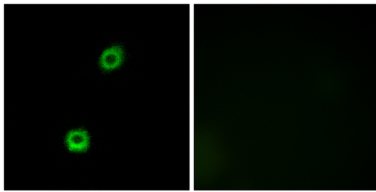
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、プロテインキナーゼ C の基質です。細胞膜に局在し、アクチンフィラメントを架橋

するタンパク質です。プロテインキナーゼ C によるリン酸化、またはカルシウム-カルモジュリンとの結合により、アクチンおよび細胞膜との結合が阻害され、細胞質中に存在します。このタンパク質は、細胞運動、貪食、膜輸送、および有糸分裂誘発に関与していると考えられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]機能: MARCKS は、プロテインキナーゼ C の最も重要な細胞基質です。このタンパク質は、カルモジュリン、アクチン、およびシナプシンと結合します。MARCKS は、フィラメント状の (F) アクチン架橋タンパク質です。PTM: PKC によるリン酸化により、MARCKS は膜から排除されます。また、F-アクチン架橋活性を阻害します。類似性: MARCKS ファミリーに属します。、

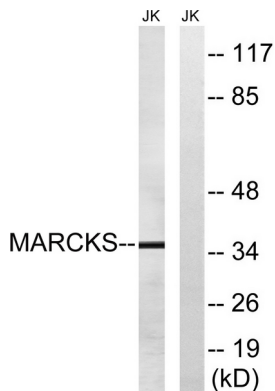
研究分野

Fc ガンマ R を介した貪食作用;

画像データ



MARCKS 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



MARCKS 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。